

キャラクター名  
 ヴィルヘルミナ=マクスウェル (Wilhelmina = maxwell)

プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ		ワークス	情報屋	カヴァー	高校生
	ブラックドッグ			年齢	19	性別
オプション	覚醒	渴望	衝動	吸血	初期侵食率	41 %
出自	犯罪者の子		経験	逃走	邂逅	ビジネス

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	50
肉体	4	0	0			4	行動値	6
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	6
精神	2	0	0			2	戦闘移動	11
社会	0	1	0			1	全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC			交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	5	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0	10+5d			マグネットフォース+磁力結界
		0	10+9d			マグネットフォース+磁力結界+電磁障壁

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
マグネットコーティング	
マグネットコーティング	
マグネットコーティング	
マグネットコーティング	
マグネットコーティング	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
親	P 純愛	N 不安		
ジャーム	P 信頼	N 不信任		
神城 早月	P 信頼	N 脅威		
ハデス	P 友情	N 不信任		
平原 瀧 HO4	P 遺志	N 不快感		
谷裏 鈴音 HO2	P 信頼	N 恥辱		
ディアボロ(カスガ)	P 慈愛	N 不信任		

最大財産P: 2    残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
ペインエディター	4	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: 痛覚遮断【最大HP:+(Lv)×5】								
ハードワイヤード	5	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: 機械化、Lv数の特殊アイテムを取得。								
マグネットフォース	1	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果: かばう、1メインプロセスにつき1回								
磁力結界	5	3	オート	至近	自身	自動	-	
効果: 磁力バリア【ガード値:+(Lv)d】								
電磁障壁	1	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果: 電磁力バリア【ガード値:+4d】【使用制限:1/1シーン】								
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

とある国のスラム街で育った少女  
 親は生きるため犯罪を犯しながらも子を育てていたが、ある時ジャームと呼ばれる化け物に襲われ、親と離れ離れとなる  
 生きるため多重スパイのようなことをして生きていたが、同業に裏切られて激しい拷問を受ける

その際彼女は願った【生きたい】、もう一度親に会いたい  
 ほかには何もいらない、と

-----  
 彼女の名前は【ヴィルヘルミナ=マクスウェル (Wilhelmina = maxwell)】  
 数年前に日本にやってきた高校生  
 日本語に苦勞したため、一年留年してしまったが、そこそこまじめな生徒  
 口癖は「〜なんだぞ♪」  
 きっとアニメか漫画をみて日本語を覚えたのだろう  
 たまにふらっといなくなることがあるが、教師陣が何も言わないということは問題ないのだろう

皆からは【ミナ】と呼ばれている

ある時、神城早月は外から人間を連れてきた  
 神城早月曰く「彼女を助けようと思ったが、もう遅かった」と